

● 柱2.2 個別対策と相互融通体制の構築による水道システムの強靱化 560.47億円

施策12) 水道施設耐震化計画の推進 1,534,875千円

No.21 水道施設耐震化計画の推進

No.22 水道施設耐震化事業 **主要事業**

- ・災害時においても安定した給水の確保を図るため「水道施設総合整備計画(水道施設耐震化計画)」に基づき、水道施設の耐震化を進めます。
- ・水道施設の耐震化に関する指針である「水道施設耐震工法指針」(日本水道協会)が改訂されることを受け(令和3(2021)年度改訂予定)、指針に基づく耐震性能の有無について確認するため、重要度の高い施設の耐震診断を行います。また、必要に応じて耐震工法の検討を行い、計画的な耐震化を進めます。
- ・管路については、更新による耐震化を基本として、新設や更新する際に耐震性の高い管種を採用することにより、すべての管路の耐震化を進めます。

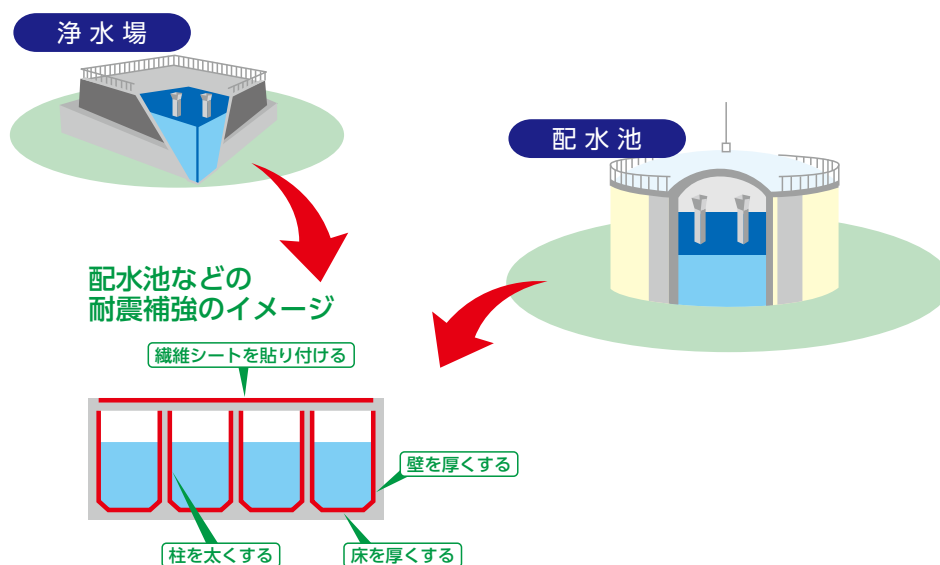
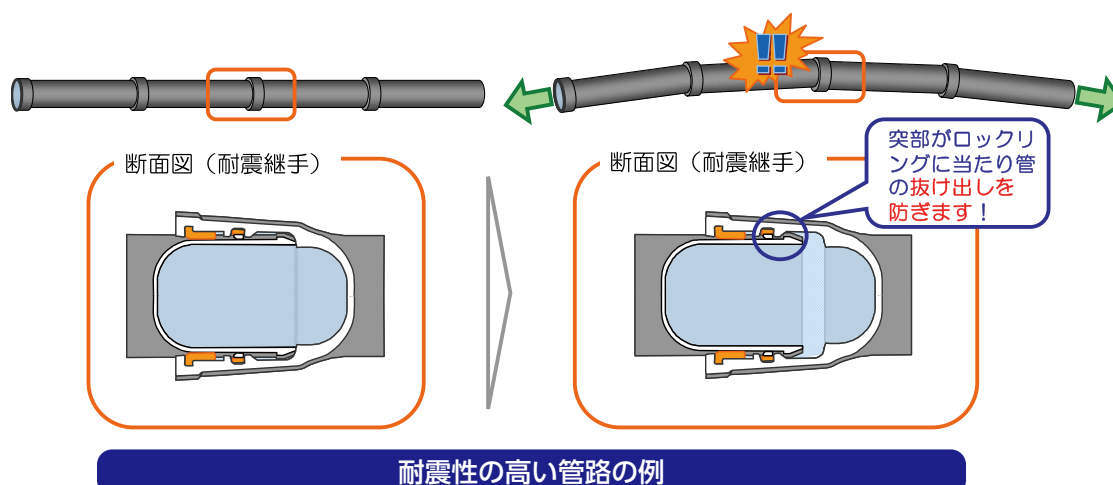


図72 水道施設の耐震化イメージ



出典：厚生労働省「令和2年度全国水道関係担当者会議資料」

図73 管路の耐震化イメージ

表 52 耐震化事業の年次計画

区 分		R4	R5	R6	R7	R8
耐震診断	浄水施設	・基本条件の検討	・下平窪取水場	・平浄水場（1系） ・上遠野浄水場	・平浄水場（1系） ・山玉浄水場 ・入遠野浄水場	・山玉浄水場 ・上野原浄水場（2系） ・川前浄水場
	配水施設		・勿来配水池 ・上野原1号配水池 ・上野原2号配水池 ・大剣配水池	・瀬沢配水池 ・小名浜1号配水池 ・好間1号配水池 ・平窪調整池 ・川前配水池	・中央台ポンプ場 ・中央台高区配水池 ・草木台配水池 ・浅貝配水池 ・旅人1号配水池 ・旅人2号配水池	・上遠野配水池 ・入遠野1号配水池 ・入遠野2号配水池 ・黒田2号配水池
実施設計	浄水施設				・下平窪取水場	
	配水施設					
区 分		R9	R10	R11	R12	R13
耐震診断	浄水施設	・上野原浄水場（2系） ・平浄水場（2系）	・平浄水場（2系）			
	配水施設					
実施設計	浄水施設				・下平窪取水場	
	配水施設	・大剣配水池	・好間1号配水池	・中央台高区配水池		
補強工事	浄水施設	・上野原浄水場（1系）	・上野原浄水場（1系）	・下平窪取水場	・下平窪取水場 ・入遠野浄水場	・入遠野浄水場
	配水施設				・大剣配水池	・好間1号配水池

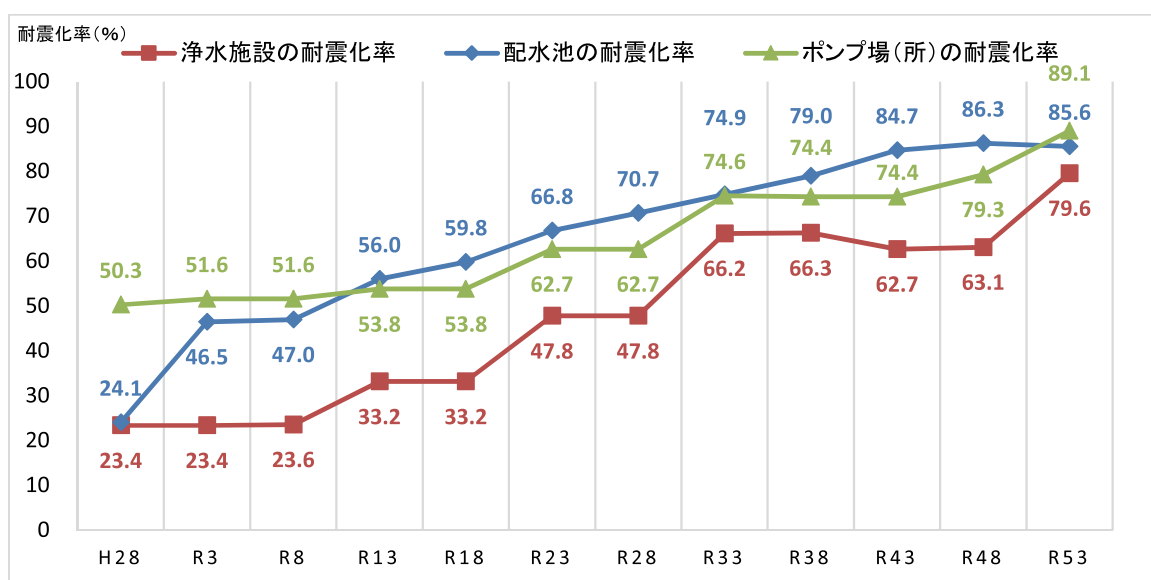


図74 水道施設の耐震化率の見込み

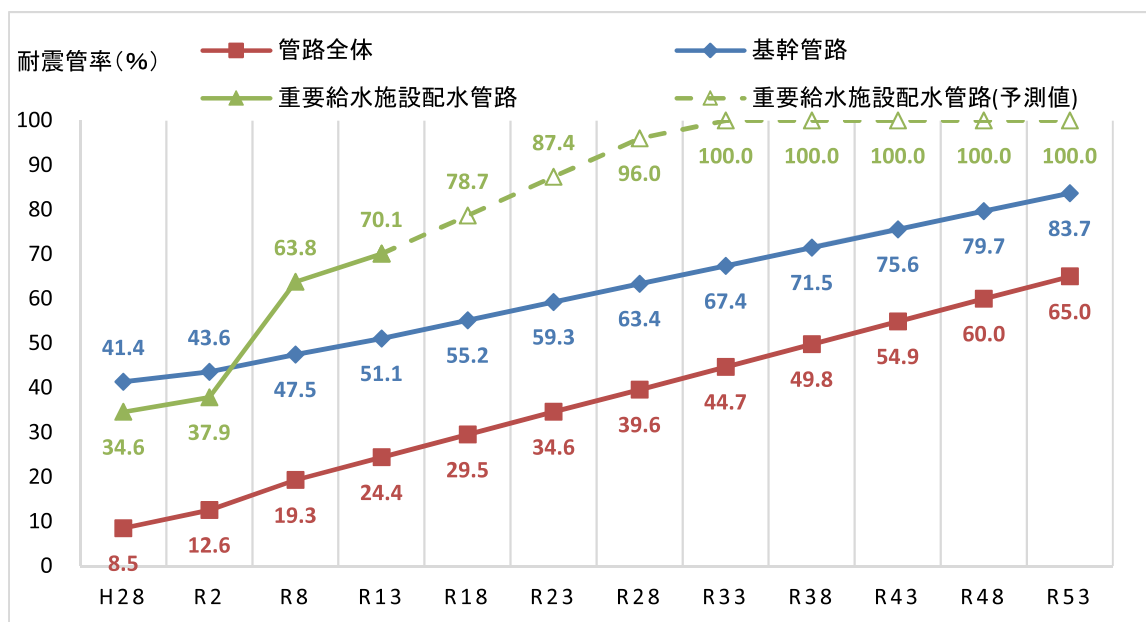


図75 管路の耐震管率の見込み

事業No.	事業名	事業費
No.21	水道施設耐震化計画の推進	0千円
No.22	水道施設耐震化事業	1,534,875千円

施策13) 水道施設津波・浸水対策計画の推進 1,156,565千円

No.23 水道施設津波・浸水対策計画の推進

No.24 水道施設津波・浸水対策事業 **主要事業**

・津波や大雨などによる河川の氾濫が発生した場合においても、浄水処理や送・配水機能を維持し、安定した給水を確保するため、「水道施設総合整備計画(水道施設津波・浸水対策計画)」に基づき、津波浸水想定区域図や河川洪水ハザードマップによる想定浸水深の評価を踏まえた計画的な津波・浸水対策を進めます。



(写真提供：宮崎市上下水道局 富吉浄水場)

図76 津波・浸水対策のイメージ①(防護壁の設置)